

ペット用タオルの開発

－ ペット等関連産業参入支援事業（R4-5年度）－

愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター 主任研究員 小平 琢磨*・田中 克典

岡山理科大学獣医学部と共同で、動物病院の入院ケージで使用する床敷きタオルの開発に取り組みました。

動物病院の入院ケージでは、通常バスタオルを床敷きとして使用しています。毎日取り換えて洗濯後、**乾燥機を使用**し乾燥させる。汚染された場合は、**消毒液**に浸したり、**高温滅菌処理**を行ったりする。動物が動くと、**タオルがしわくちゃ**になりやすい。

しわくちゃになりやすく、中型・小型犬用の入院ケージにピッタリのサイズのタオルを開発

<入院ケージの種類と商品化ターゲット設定>

種類	ケージサイズ	入院頻度
大型犬用	縦125cm×横 95cm	小
中型犬用	縦 60cm×横120cm	大
小型犬用	縦 60cm×横 60cm	中

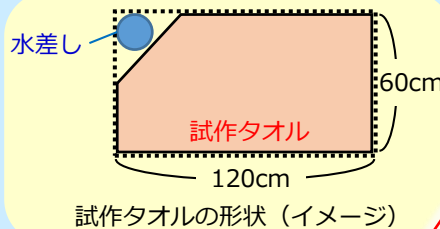
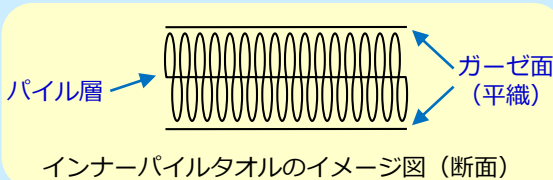
商品化の
ターゲット
に設定



動物病院の入院ケージ

<タオルの試作>

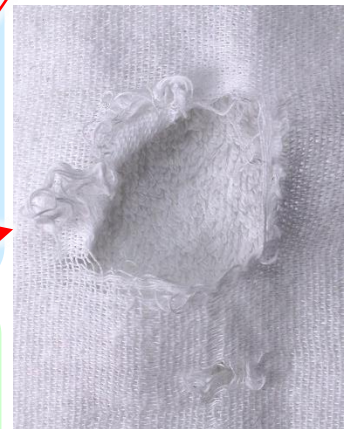
- ・種類：インナーパイルタオル（中間層がパイル層の3層構造）
- ・形状：縦120cm×横60cmで、1か所を斜めにカットした五角形
- ・パイル長：9mm



ケージ内への
タオル設置イメージ

<モニター試験>

- ・方法：岡山理科大学獣医学教育病院の入院犬を対象に通常どおり使用
- ・結果：乾燥機を使用すると徐々に**縮む**
元気なイヌがガーゼ面を引っ掻いてしまい、**穴が開く現象**が発生



穴の開いた箇所

<今回分かった改良点>

- 乾燥機にかけても**縮みにくい**タオル
- 動物が引っ掻いても、**穴が開きにくい**タオル

動物病院の入院ケージに使用する床敷きタオルの開発について、**3層構造のインナーパイルタオル**を試織し、モニター試験を実施しました。その結果、インナーパイルタオルは**乾燥機の使用により徐々に縮む**こと、元気なイヌがガーゼ面を引っ掻き、**ガーゼ面に穴が開く現象が発生**することが分かりました。**乾燥機にかけても縮みにくく、動物が引っ掻いても穴が開きにくい**タオルが求められます。

本研究は、ペット等関連産業参入支援事業により実施しました。
（共同研究先 岡山理科大学、西染工(株)）